

お買い上げいただきありがとうございます。ご使用の前にこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
この説明書は、必ず保管してください。

安全上のご注意

安全にお使いいただくための注意事項を説明しています。必ずお守りください。
なお、有資格者以外の電気工事は法律で禁止されています。

警告	死亡または重傷を招くおそれがある危険な状況を示します。
注意	軽傷または中程度の傷害を招くおそれがある危険な状況 および物的損害の発生するおそれがある場合を示します。

お守りいただく内容を次の図記号で区分しています。

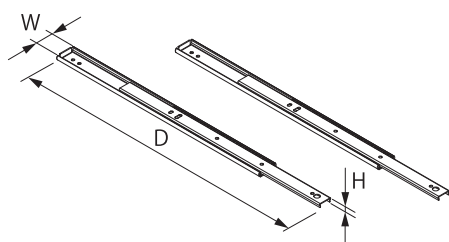
⊘ してはいけない

❗ 必ず守る

■使用上のご注意

警告							
⊘	本製品を引き出す際は、2 段以上同時に引き出さないでください。 転倒・破損・変形の原因になります。						
❗	重量物は低い位置に設置し、重心位置を低くしてください。 重量物をスライドレールなどにより引き出した場合、 転倒・破損・変形の原因になります。						
注意							
⊘	本製品に落下などの強い衝撃を与えないでください。衝撃により 破損・へこみ・歪みが発生し、強度低下の原因になります。						
⊘	局所的あるいは偏った荷重をかけないでください。 破損・変形の原因になります。						
⊘	本製品の上に乗ったり、もたれ掛かったりしないでください。 破損・転倒・けがの原因になります。						
❗	搭載可能質量を超えないようにしてください。 落下・破損・変形の原因になります。 搭載可能質量(定格荷重)：「■各部の名称・仕様」を参照						
❗	搭載した機器は、必ず固定してください。地震などで機器の落下・ 破損の原因になります。 使用するねじは、指定されたものを使用してください。 取り付けの際は、適正締付トルクにて締め付けてください。 締め付けが不十分な場合、落下・破損の原因になります。また、 締め付け過ぎの場合は、製品を破損するおそれがあります。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>ねじの呼び</th><th>適正締付トルク N・m</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>M3</td><td>0.5～0.8</td></tr> <tr> <td>M4</td><td>1.5～2.0</td></tr> </tbody> </table>	ねじの呼び	適正締付トルク N・m	M3	0.5～0.8	M4	1.5～2.0
ねじの呼び	適正締付トルク N・m						
M3	0.5～0.8						
M4	1.5～2.0						

■各部の名称・仕様



RD64-240R

部品名	材質	表面処理	数量
スライドレール	鉄	クロメートめっき	2 本

●付属品

名称	数量
バインド小ねじ M3	12コ
スペーサ	6コ
取扱説明書(本紙)	1部

ご注意

定格荷重は、引き出し部の重心が、スライドレールのトラベル(移動距離)および左右の幅の中心に置かれた状態の静荷重にて設定してあります。

品名記号	外形寸法 mm			トラベル (移動距離) mm	定格荷重 N(kgf) / 組	製品質量 kg	摘要
	W	H	D				
RD64-230L	27	9.5	300	205	240(24)	0.5	2 段式ロック付 (軽荷重用)
RD64-235L	"	"	350	251	230(23)	0.6	
RD64-240L	"	"	400	300	210(21)	0.7	
RD64-245L	"	"	450	336	200(20)	0.8	
RD64-230	35.3	9.5	305	229	481(49)	0.6	2 段式
RD64-235	"	"	356	279	461(47)	0.7	
RD64-240	"	"	406	305	422(43)	0.8	
RD64-245	"	"	457	330	402(41)	0.9	
RD64-230R	35.3	9.5	305	225	481(49)	0.6	2 段式ロック式
RD64-235R	"	"	356	275.8	461(47)	0.7	
RD64-240R	"	"	406	315.8	422(43)	0.8	
RD64-245R	"	"	457	330	402(41)	0.9	
RD64-330	35.3	19.1	305	327.2	628(64)	1.2	3 段式
RD64-335	"	"	356	378	588(60)	1.4	
RD64-340	"	"	406	428.8	559(57)	1.5	
RD64-345	"	"	457	479.6	520(53)	1.7	
RD64-350	"	"	508	530.4	481(49)	1.9	

■取付方法

1. スライドレールの取付

【ご注意】 本製品には、山型レールは付属されていません。山型レール【RD62】をご利用ください。

- ① アウターメンバーからインナーメンバーを引き出してください。(図 1)
ロック付タイプは、インナーメンバーのロックレバーを押し込んでロックを解除して、アウターメンバーから取り外してください。(図 2)
- ② 山型レール【RD62】にアウターメンバーを、本製品または山型レールに付属のバインド小ねじにて固定してください。(図 3)
- ③ スライド対象製品(スライド式台板【RD16】、ユニットシャシ【RD11】など)にインナーメンバーを、本製品またはスライド対象製品に付属の取り付けねじにて固定してください。(図 4)

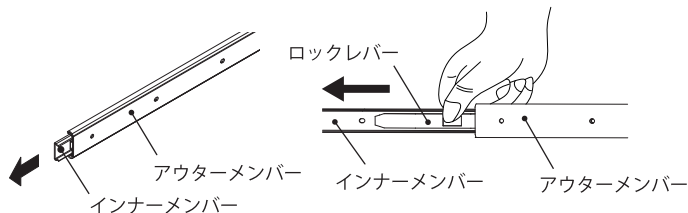


図 1

図 2

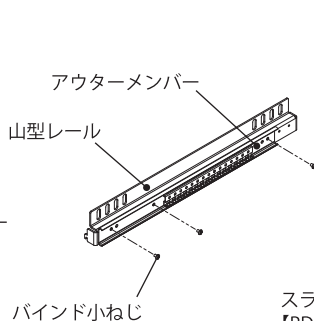


図 3

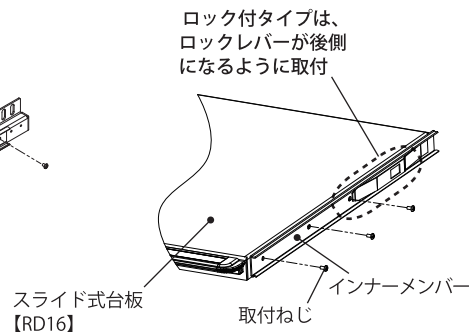


図 4

2. 山型レールの取付

山型レール【RD62】の製品により取り付け方法が異なります。山型レール【RD62】の取扱説明書(別紙)をご覧ください。

3. スライド対象製品(スライド式台板【RD16】、ユニットシャシ【RD11】など)の取付

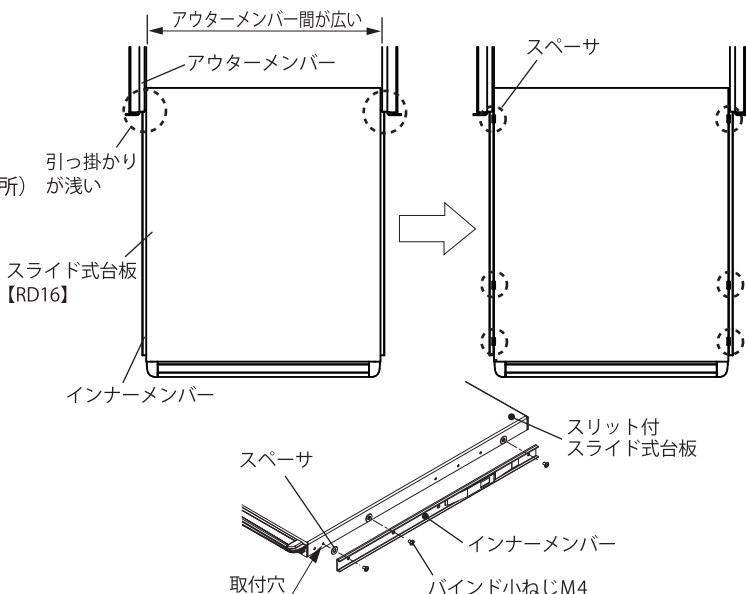
山型レール【RD62】の製品により取り付け方法が異なります。山型レール【RD62】の取扱説明書(別紙)をご覧ください。

■調整方法

アウターメンバー間が広く、インナーメンバーとアウターメンバーの引掛かりが浅い場合、以下の手順で調整してください。

1. インナーメンバーをスライド対象製品から取り外し、付属のスペーサをスライド対象製品の取付穴に片側のみ(3 か所)貼り付けてください。
2. インナーメンバーを付属のバインド小ねじ M4(3 か所)にて固定してください。
3. スライド対象製品のインナーメンバーをアウターメンバーに挿入してください。

それでも引掛かりが浅い場合、スペーサを反対側にも(3 か所)貼り付けてください。



お問い合わせ先

ご不明な点がございましたら弊社お客様相談センターにお問い合わせください。

TEL (0561) 64-0152

< 受付時間 > 9:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00(土・日・祝日は休み)

本製品の故障や瑕疵により、当社の予見の有無を問わず生じた二次損害について、当社は一切の責任を負いかねます。仕様など、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。

2024年8月
C416483922

NITTO KOGYO

©NITTO KOGYO CORPORATION